

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 21 日

事務事業名		第9支部狂犬病予防対策協議会参画事業		事業区分		担当	
				新規/継続	継続	事務事業No.	050803000242
				単独/補助	単独	所属課	030301
政策体系		政策体系上の位置付け				課長名	生活環境課
総合計画の施策名		0508 生活環境の保全				グループ	環境公害対策G
政策名		05 快適な暮らしのまちづくり				担当者名	
施策名		08 生活環境の保全					
手段名		03 ③公害防止活動の推進					
財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目				単年度繰返し (年度~)			
会計 01 款 04 項 01 目 03 事業 02 細 00				一般会計			
法令根拠				環境衛生事業			
				☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
第9支部狂犬病予防対策協議会 (筑西市・結城市・常総市・桜川市・下妻市・八千代町・第9支部獣医師会) の運営により、狂犬病予防注射接種率向上を図るための協議会。チラシ作成、啓発物品作成、看板作成など予防注射の促進、動物愛護フェスティバル開催などを行う。	狂犬病予防集合注射に関する事務及び会議。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
狂犬病予防集合注射の運営に関する事務及び関係獣医師との連携。	予防注射日程表作成	枚	12,645.00	2,192.00	2,192.00	2,192.00	2,192.00
	会議への出席	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
市民及び愛犬家	登録犬数	頭	2,679.00	2,519.00	2,600.00	2,600.00	2,600.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
適正な飼育、飼主のモラルの向上	配布件数	件	12,645.00	2,192.00	2,192.00	2,192.00	2,192.00
	狂犬病予防注射の接種頭数	頭	1,704.00	1,588.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	期間限定総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	31	30	29
	事業費計 (A)	千円	31	30	29	0
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	

01年度事業費 実績 (千円)		02年度事業費 予算 (千円)	
19 負担金補助及び交付金	30	19 負担金補助及び交付金	29
	合計	合計	29

事務事業名	第9支部狂犬病予防対策協議会参画事業	事務事業No.	50803000242	所属課	生活環境課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 狂犬病予防集合注射事業の効率的な作業のため獣医師会と市町村により設立					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 集合注射時の獣医師との連携が図られているため、結果は結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 効率的な予防注射運営のための市町村及び獣医師との会議であり、妥当。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 関係市町村で連携をとり実施している。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 他市町村及び獣医師との連携が図れなくなり、集合注射も困難になる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 蓄犬登録事業 狂犬病予防事業 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 狂犬病予防法に基づいて実施している。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 事務局において狂犬病予防注射実施頭数により算出しているため削減余地なし。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 協議会事務局でチラシの作成や飼養モラル啓発のための看板等を作成して市民に周知しているため公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	市内の獣医師は入野地区の小池獣医師のみでしたが、2019年度からは下泉地区の平石獣医師が新たに動物病院を設立された。第9支部の協力がなければ集合注射の実施が不可能である。また、積極的に情報交換を行うことにより業務内容の向上が期待できる。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 市内において、動物病院は1件追加されているが、集合注射実施において第9支部の協力は必要である。引き続き第9支部主催の会議等に参加し、他市町村との情報交換などを行っていく方向である。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○											
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
			○																							
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>